



平成24年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月5日

上場取引所 東

上場会社名 ナガイレーベン株式会社

コード番号 7447 URL <http://www.nagaileben.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大野 和城

TEL 03-3863-0371

四半期報告書提出予定日 平成24年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第2四半期の連結業績(平成23年9月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第2四半期	6,186	7.0	1,569	11.5	1,696	21.2	954	15.5
23年8月期第2四半期	5,779	6.3	1,406	13.7	1,399	7.4	826	9.0

(注) 包括利益 24年8月期第2四半期 1,042百万円 (21.3%) 23年8月期第2四半期 858百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第2四半期	27.71	—
23年8月期第2四半期	23.93	—

(注) 平成23年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年8月期第2四半期	32,957	29,671	90.0
23年8月期	33,538	29,835	89.0

(参考) 自己資本 24年8月期第2四半期 29,671百万円 23年8月期 29,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	0.00	—	70.00	70.00
24年8月期	—	0.00	—	—	—
24年8月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成23年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

3. 平成24年8月期の連結業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,800	1.5	4,379	0.5	4,425	3.5	2,606	4.5	75.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年8月期2Q	38,236,000 株	23年8月期	38,236,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年8月期2Q	3,789,352 株	23年8月期	3,789,270 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年8月期2Q	34,446,650 株	23年8月期2Q	34,545,710 株
----------	--------------	----------	--------------

(注)平成23年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	10
(1) 販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、東日本大震災の影響による経済活動の落ち込みからは、徐々に持ち直しの兆しも見られておりますが、タイでの洪水の被害を受けた進出企業のサプライチェーンの混乱と米国内債の格下げ等に端を発したドル安や欧州金融危機によるユーロ安の継続によって、企業の収益状況は悪化し、雇用・所得環境は今後とも厳しさを増すことが想定され、国内経済への影響が懸念されております。

医療・介護業界におきましては、今年4月実施予定の診療報酬及び介護報酬のダブル改定が、それぞれ+0.004%、+1.2%と前回に引き続きプラス改定となり、業界は安定化に向かいつつあります。しかしながら、税と社会保障の一体改革問題に代表されるように、今後につきましては、短期的、中長期的に不透明感が強い環境下にあるものと思われまます。

メディカルウェア業界におきましては、震災の影響も一段落し、市場の安定を背景に概ね業界は順調でありました。

このような状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、主力のヘルスケアウェアが業界の安定化を背景に震災の期ズレ物件及び新規物件の順調な獲得により、前年同期比3.4%と堅調に推移したのに加え、手術ウェア、患者ウェアの周辺商品群も二桁の大幅な増加率を達成するなど好調に拡大しました結果、前年同期比7.0%の増収となり、第2四半期連結累計期間としては過去最高の売上となりました。

生産に関する状況といたしましては、各種原材料価格の上昇や中国をはじめ東南アジア諸国の諸物価高騰を受け、縫製加工賃は上昇したものの、当社グループにおきましては、海外生産シフト率の向上及び円高要因により、売上原価率の低減を図ることができました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては61億86百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益は15億69百万円（同11.5%増）、経常利益は16億96百万円（同21.2%増）、四半期純利益は9億54百万円（同15.5%増）を計上いたしました。

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は329億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億80百万円減少いたしました。流動資産合計は227億47百万円となり、6億2百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少10億61百万円、受取手形及び売掛金の減少4億91百万円、たな卸資産の増加10億8百万円等であります。固定資産合計は102億10百万円となり、21百万円増加いたしました。有形固定資産は79億12百万円となり、37百万円増加いたしました。無形固定資産は91百万円となり2百万円減少し、投資その他の資産は22億5百万円となり13百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は32億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億17百万円減少いたしました。流動負債合計は27億35百万円となり、4億4百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加2億3百万円、未払法人税等の減少4億85百万円等であります。固定負債合計は5億50百万円となり、12百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は296億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億63百万円減少いたしました。主な要因は、当四半期純利益9億54百万円の計上等による増加、配当金の実施12億5百万円等による減少であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の89.0%から90.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は78億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億61百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は1億91百万円（前年同期は3億72百万円）となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益16億86百万円（同13億96百万円）、売上債権の減少額4億85百万円（同5億61百万円）、仕入債務の増加額2億3百万円（同3億9百万円）等による増加と、たな卸資産の増加額10億8百万円（同7億96百万円）、法人税等の支払額11億38百万円（同10億78百万円）等による減少であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は51百万円（同14億88百万円の使用）となりました。

主な要因は、定期預金の預入に対する払戻の超過収入額2億円（同14億円）等による増加であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は12億4百万円（同13億52百万円）となりました。

これは、配当金の支払額12億4百万円（同11億25百万円）等による減少であります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年8月期決算発表時（平成23年9月30日）の予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第9号 平成22年6月30日）を適用しております。当社は、平成23年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の、前第2四半期連結累計期間の1株当たり四半期純利益は、以下のとおりであります。

1株当たり四半期純利益金額	47円86銭
---------------	--------

(4) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,584,813	14,523,378
受取手形及び売掛金	4,272,086	3,780,901
有価証券	216,412	216,504
たな卸資産	3,014,707	4,023,035
その他	264,302	205,874
貸倒引当金	△2,580	△2,280
流動資産合計	23,349,743	22,747,415
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,023,000	2,039,276
機械装置及び運搬具(純額)	476,293	487,068
土地	5,325,746	5,325,746
建設仮勘定	7,600	20,800
その他(純額)	42,893	40,069
有形固定資産合計	7,875,534	7,912,960
無形固定資産	94,095	91,957
投資その他の資産		
投資有価証券	1,619,739	1,646,253
その他	599,285	559,248
貸倒引当金	△228	△219
投資その他の資産合計	2,218,796	2,205,281
固定資産合計	10,188,426	10,210,199
資産合計	33,538,169	32,957,615
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,448,722	1,651,847
未払法人税等	1,154,469	669,139
賞与引当金	79,608	76,245
その他	457,077	337,786
流動負債合計	3,139,877	2,735,018
固定負債		
退職給付引当金	289,315	311,834
役員退職慰労引当金	141,230	147,365
その他	132,705	91,769
固定負債合計	563,250	550,968
負債合計	3,703,128	3,285,987

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,358,190	2,358,190
利益剰余金	28,806,555	28,555,500
自己株式	△3,172,182	△3,172,275
株主資本合計	29,917,837	29,666,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△24,425	△9,695
繰延ヘッジ損益	△58,371	14,633
その他の包括利益累計額合計	△82,796	4,938
純資産合計	29,835,040	29,671,627
負債純資産合計	33,538,169	32,957,615

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
売上高	5,779,531	6,186,336
売上原価	3,101,923	3,284,333
売上総利益	2,677,608	2,902,002
販売費及び一般管理費	1,270,759	1,332,922
営業利益	1,406,848	1,569,080
営業外収益		
受取利息	16,574	8,781
受取配当金	3,446	3,529
受取賃貸料	23,910	33,833
為替差益	—	101,513
雑収入	5,275	5,941
営業外収益合計	49,207	153,600
営業外費用		
固定資産賃貸費用	28,317	26,338
為替差損	26,354	—
雑損失	2,319	1
営業外費用合計	56,991	26,339
経常利益	1,399,064	1,696,341
特別損失		
固定資産除売却損	1,699	9,493
投資有価証券評価損	448	—
減損損失	—	149
特別損失合計	2,148	9,643
税金等調整前四半期純利益	1,396,916	1,686,697
法人税、住民税及び事業税	491,339	659,821
法人税等調整額	78,881	72,296
法人税等合計	570,220	732,117
少数株主損益調整前四半期純利益	826,695	954,580
四半期純利益	826,695	954,580

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益	826,695	954,580
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,465	14,730
繰延ヘッジ損益	17,805	73,004
その他の包括利益合計	32,271	87,734
四半期包括利益	858,966	1,042,315
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	858,966	1,042,315

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,396,916	1,686,697
減価償却費	137,230	136,134
減損損失	—	149
貸倒引当金の増減額(△は減少)	219	△309
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,034	△3,362
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,748	22,519
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△24,742	6,135
受取利息及び受取配当金	△20,021	△12,311
有形固定資産売却損益(△は益)	763	240
有形固定資産除却損	936	9,253
投資有価証券評価損益(△は益)	448	—
売上債権の増減額(△は増加)	561,247	485,026
たな卸資産の増減額(△は増加)	△796,861	△1,008,328
仕入債務の増減額(△は減少)	309,483	203,101
未払消費税等の増減額(△は減少)	△119,401	△93,570
その他	△7,667	△107,634
小計	1,437,267	1,323,742
利息及び配当金の受取額	13,955	6,976
法人税等の支払額	△1,078,847	△1,138,835
営業活動によるキャッシュ・フロー	372,375	191,882
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△800,000	△1,400,000
定期預金の払戻による収入	2,200,000	1,600,000
有形固定資産の取得による支出	△2,878,275	△115,294
有形固定資産の売却による収入	257	200
無形固定資産の取得による支出	△9,933	△25,469
投資有価証券の取得による支出	△407	△468
その他	△20	△7,479
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,488,379	51,488
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△226,759	△92
配当金の支払額	△1,125,438	△1,204,197
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,352,197	△1,204,290
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26,701	99,575
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,494,902	△861,343
現金及び現金同等物の期首残高	6,550,577	8,701,226
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,055,674	7,839,883

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

①販売実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	6,079,128	107.2
(ヘルスケアウェア)	(3,552,742)	(103.4)
(ドクターウェア)	(919,590)	(109.6)
(ユーティリティウェア)	(368,857)	(101.3)
(患者ウェア)	(574,046)	(128.4)
(手術ウェア)	(574,193)	(114.4)
(その他)	(89,697)	(105.2)
シューズ (千円)	107,208	99.2
合計 (千円)	6,186,336	107.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。